

令和8年5月29日より

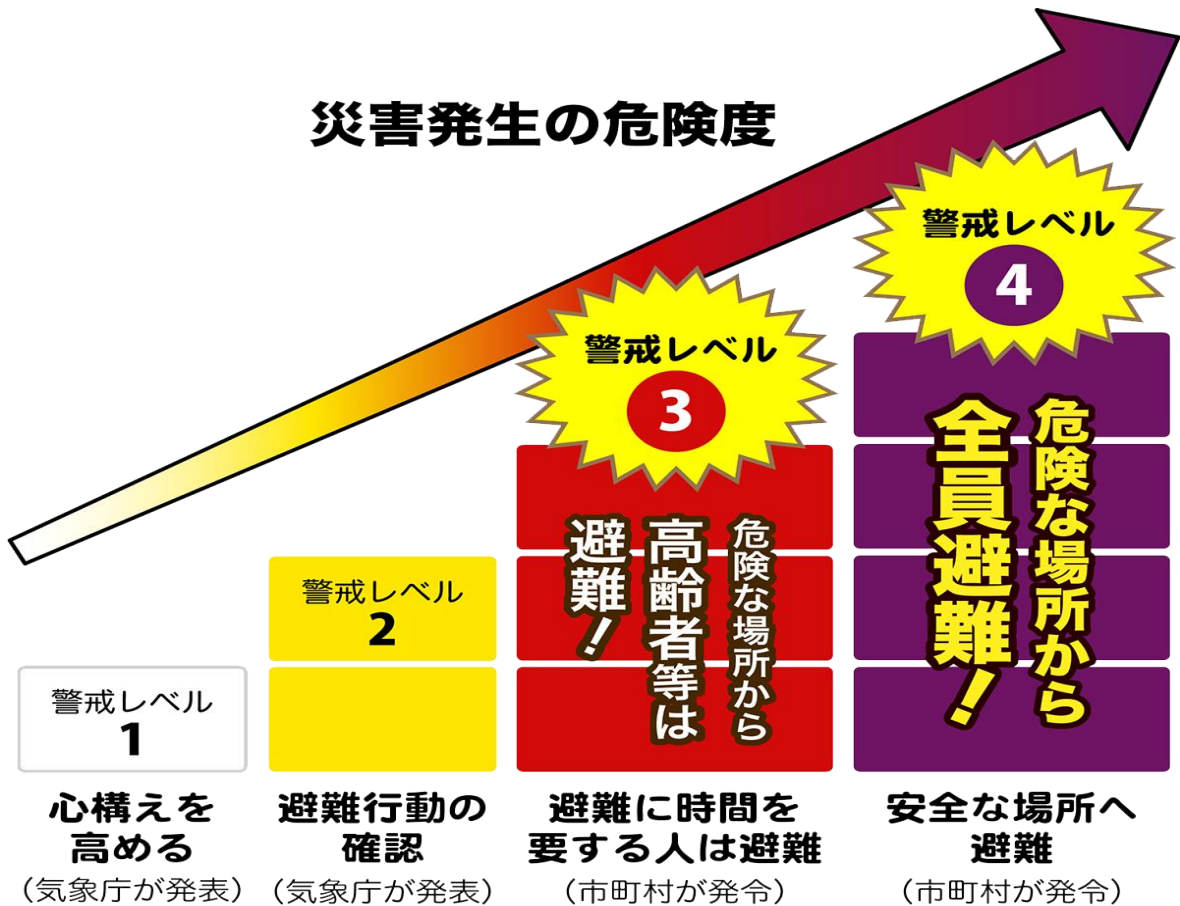
気象の警報などが大きく変わりました

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル 1	早期注意情報			



POINT! 警報・注意報の情報名に「レベル」が付記されます

災害発生危険度の目安



[警戒レベル 5] (市町村が発令) は既に災害が発生・又は切迫している状況です。

警戒レベルに応じた避難行動について

警戒レベルは、災害発生のおそれが高くなるほど数字が大きくなります。警戒レベルが出されたとき、住民の方々はどのような行動をとればいいのでしょうか。

最大のポイントは、「警戒レベル3高齢者等避難」が出されたら、高齢の方や障がいのある方、妊産婦、乳幼児連れの方など避難に時間のかかる方やその支援者の方は危険な場所から避難し、それ以外の方は避難の準備をすること。そして、「警戒レベル4避難指示」が出されたら、危険な場所から全員避難することです。

警戒レベル1 は、災害への心構えを高める

今後、気象状況が悪化するおそれがある場合などに出る情報のため、災害発生の危険性はまだ低い段階ですが、気象庁から警戒レベル1「早期注意情報」が出た場合には最新の防災気象情報などを確認するなど、災害への心構えを高めてください。

警戒レベル2 は、ハザードマップなどで避難行動を確認

気象庁から警戒レベル2「大雨注意報」や「洪水注意報」などが出ており気象状況が悪化した段階です。ハザードマップで災害の危険性のある区域や避難場所、避難経路、避難のタイミングの再確認など、避難に備え、自らの避難行動を確認しておきましょう。

警戒レベル3 は、高齢者や障がい者等が危険な場所から避難

市町村から警戒レベル3「高齢者等避難」が出た段階です。避難に時間がかかる高齢の方や障がいのある方、避難を支援する方などは危険な場所から安全な場所へ避難しましょう。また、土砂災害の危険性がある区域や急激な水位上昇のおそれがある河川沿いにお住まいの方も、この段階で避難することが望まれます。また、それ以外の方もすぐに避難できるように準備をしましょう。

警戒レベル4 は、対象地域の全員が危険な場所から避難

市町村から警戒レベル4「避難指示」が出た段階です。対象地域の方は全員速やかに危険な場所から避難してください。

警戒レベル5 は、“命の危険。直ちに安全確保”

市町村から警戒レベル5「緊急安全確保」が出た段階です。すでに災害が発生又は差し迫った状況ですので、直ちに命を守る行動をとってください。

警戒レベル5は、安全な避難が難しい状況です。警戒レベル3、4の段階で地域の皆さんで声を掛け合って、また、空振りをおそれずに、安全・確実に避難を終えましょう。

波浪、強風、暴風、大雪、雷、乾燥の各注意報・警報等には、警戒レベルの数値はつかず、従来どおりの名称で出されます。